

「人」を育てる!!

5月号では「学力」について書きましたが、今回は「社会性（心の教育）」についてです。

いくら学力が大事とは言っても、その学力を正しく活用する「人格」というか、人間性が育っていなければ、学力は凶器に変わってしまいます。教育とは人を育てる営みであり、それは昔も今も何ら変わりません。ですから、重点のひとつに「社会性」を上げ、「いじめゼロ」に取り組むことにしました。



「いじめゼロ」とは、みんなが仲良く助け合う姿をイメージして象徴的に遣った言葉です。要は、思いやりを持って人に接することのできる子どもになってほしいということです。

学校での取組

この目標を達成するために、学校では左下のようなことに取り組んでいます。

- ① 全校朝会や学級の指導での呼びかけ
- ② 人権集会～年6回
- ③ 表現集会～月1回
- ④ なかよし集会～学期1回
- ⑤ 定期の教育相談～月1回
- ⑥ あったか作文～週1回
- ⑦ 各種の行事
- ⑧ 個人面談～年2回

今年は「いじめゼロ」を重点に掲げましたので、各学級の目標にも入れて取り組んでいます。学校生活のあらゆる場面で、このことを意識して取り組んでいるわけです。

しかし、それでも人を傷つける言葉がしばしば聞こえてきます。繰り返し、繰り返し、指導したいと思います。御家庭でも御指導をよろしくお願いします。

18日（木）に秋山クリーン活動を行いました。3つの班に分かれ、分担してゴミ拾いです。今年は割合ゴミが少なかったようですが、それでも空き缶などがかなりありました。日頃から気を付けたいですね。夏休み中には小中高合同ボランティアもあります。また御協力をよろしくお願いします。



水泳開始前の救急法講習お疲れ様でした。親子・職員いっしょの講習会は見ていていいなあと思います。子どもたちが詳しいのにびっくりしましたね。大人も負けておれないと思いました。事故のないように万全を期しますが、万一の場合は、この講習が役に立つことでしょう。



今年も、武田昭一郎さんの御協力で「ピーマンちぎり」の体験をさせていただきました。低学年の子どもたちは朝から楽しみにしていたようで、はさみ片手に元気にちぎっていました。終わってからスイカまでごちそうになり大喜びの子どもたちでした。

後には、まだ新鮮なピーマンがたくさん残っています。もったいないので、来年は皆さんにもぜひちぎりに来てほしいとのことでした。



今月の保健目標は「歯を大切にしよう」です。そこで、養護の坂元先生が学級担任といっしょにむし歯のでき方や歯のみがき方を指導しています。写真は、1、2年生の授業の様子です。手作りの教材を使った指導に子どもたちも興味津々のようです。この勉強をぜひ日々の生活に役立ててほしいと思います。家族みんなでむし歯の予防や治療に努めましょう。